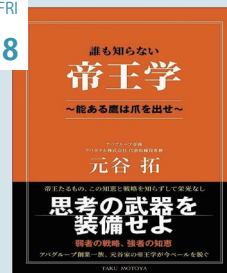




Next Seminar

8 / FRI
18



Aug,18,2023

8/18 ~能ある鷹は爪を出せ~
『誰も知らない帝王学』出版記念
セミナー

創業以来 52 年連続の黒字経営を果たし、日本一の客室数を誇るホテルグループとして世界を目指し躍進するアパグループの専務取締役であり、父・元谷外志雄が一代で築いた驚異の経営手腕、成長戦略、そして人海戦術のすべてを学んだ、帝王学がこの本にまとめられています。

本来、門外不出とされる帝王学だが、「元谷家の帝王学」のみならず、元谷 拓氏のメンターとなり、帝王学の一部を教えてくれた様々な一流経営者からの「心の錬金術」も交えて公開されたこの本のエッセンスをお話します。

詳細： <https://qr.paps.jp/mg3Vh>



8 / WED
30



Aug,30,2023

8/30 暗闇ごはん研修体験セミナー

暗闇ごはん研修は、自分の先入観や思い込みを左右されず、また多くの情報に感わされず、真に必要な情報を見極め、自分で決断し、実行していく力を養っていくための研修です。

仏教の数千年の教えの中からビジネスで使えるノウハウを食をとおして体験していただきます。

詳細： <https://qr.paps.jp/wOsdQ>



ビジネスに通ずる数千年の教えを食を通して伝える

今回は、8月30日(水)11時から開催予定の『暗闇ごはん研修体験セミナー』のご紹介をさせていただきます。

体験セミナーは、全部で3時間です。3時間で講義とワークショップ、食事に、振り返りと充実の3時間です。

暗闇ごはん研修は、自分の先入観や思い込みで左右されず、また多くの情報に感わされず、真に必要な情報を見極め、自分で決断し、実行していく力を養っていくための研修です。

講師は、MBAホルダーでありながら、浄土真宗東本願寺派湯島山緑泉寺の住職である、青江 覚峰さんです。

仏教の数千年の教えの中からビジネスで使えるノウハウを食をとおして体験していただきます。

前半の講義では、お寺ごはんとして、なぜいま人としての軸が必要なのか。「無財の七施」についてお話をしたり、「四分律行事抄」についてのワークショップも行う予定です。まさに仏教とビジネスがどうリンクし、そこから何を学び、何を学ぶことができるのか。楽しみにしてください。

他の研修にはないユニークさが、暗闇とごはん、そしてお寺で行うという点です。

今回は全部で6品を提供する予定です。アイマスクをつけ、視覚に頼らず、食事をしてもらうことで、普段意識しないことに気づいたり、自分が持っている先入観や他者に対する寛容さに自然と意識がむくようになるユニークな研修プログラムです。

日頃、人は情報の8割を視覚からの情報で得ていると言われてます。

それだけ、視覚から得られる情報が多いわけですが、その分、視覚で見えることによって自分の思い込みや先入観で無意識のうちに判断していることも多くあるのではないのでしょうか。

(裏面へつづく)



特殊な環境の中で、普段つかうことのない感性や意識を使うことで、自分でも気づいてなかった視野や発想に至ることがあるように思います。それを食と、かつ仏教の教えを絡めるところが、この研修プログラムのユニークなところなんです。

今回は、暗闇ごはん研修との出会いから、そこになぜ弊社が興味を持ち、取り組んでいるのか。

そちらについてご紹介をさせていただければと思います。

暗闇ごはん研修との出会いは、ずばりラジオです。

実は私は仕事で駅までの移動中や打ち合わせ・イベントなどの移動に車をよく使っています。

ただ今回はプライベートで、朝、娘を駅まで送って自宅に戻るまでのラジオ番組の中で、たまたま『暗闇ごはん』という名前の研修をされていることを知りました。

青江さんやそのビジネスパートナーの方にお聞きしても、その時期にプレスリリースはしていないということで、リスナーの中で、暗闇ごはん研修に参加したことがあるのか、何かで知りえたのかは定かではありませんが、番組にそのような研修があることを投稿し、番組のパーソナリティが紹介していたのを聞いて、自分の頭の記憶に入ってきました。

帰宅後、すぐに「暗闇ごはん」で検索をしたところ、青江さんの会社のHPがヒットし、そこから問い合わせをさせて頂いたのがきっかけでお会いすることができました。

興味を持ったのは、そのユニークな名前であることと、暗闇の中でごはんを食べながら研修を行う点です。

人は日常的な環境では思いつかないようなことが、非日常的な環境だと気づくことも多いからです。

さらに食というのは、どんな人でも必ず日常的に行う習慣であり、それをアイマスクをつけて、あえて非日常的な環境で行うことでどんな気づきをもたらすことができるのか。考えただけでもワクワクしました。

そしてそれをお寺という物理的にも非日常的な場で行うだけでなく、講師も、現役の住職の方が行うということが面白いし、そこにどんな学びとヒントがあるのかを考えました。

きつとありきたりの会議室では感じることもないことをお互いを感じたり、考えかたすることが自然とできるようになるのではないかと思います。

もっと素晴らしいのは住職が、アメリカのカフェテリア州立大学のMBAホルダーであり、ビジネスと仏教の両面でもとらえることができるので、両方をリンクさせることができると思いました。

今回は食事代などもあり、参加費がございしますが、まちがいなく、体験的といえども多くのことを持ち帰り頂けると思います。

こちらのセミナーの詳細は、以下のURLをご覧ください。

<https://qr.paps.jp/wOsdQ>



皆様のご参加を心よりお待ちしております。

Under Planning



日本文化を学ぶ

来年、ビジネスパーソン、経営向けに日本文化を学び、ビジネスに活かすための公開講座を企画中です。

詳細は順次、アントレラボ通信で告知してゆきますので、乞うご期待ください。



【コラム執筆】

人と人、人とコトの仲をつなぐ

仲津定宏

これまで多くの講師のご縁は、他の方からご紹介のケースが多いのですが、今回のようにラジオをきっかけにしたのは初めてです。

何がご縁で繋がるのかわかりませんが、本当に人のご縁は不思議です。

研修実施報告

持ち味カード研修実施報告



先月にとある企業様の店長・マネージャー向けに持ち味カード研修を実施させて頂きました。自分自身が考える持ち味と、周りの人が考える持ち味を共有しあうことで、相互理解の促進やチーム力の向上を行うことができました。

さらに後半では、今期の目標を達成するための行動指針策定をしてもらいました。どう自分たちが行動するのか。チーム丸となって考えてもらうことで、今後の行動の指針にしてもらうことができると思います。